学校番号	310

令和８年度　外国語科

教科	外国語	科目	韓国・朝鮮語基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント等　未定						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ハングル文字とその発音及び初歩の実用的会話を習得する。韓国語の語法（基本文型と文法）の習得、朝鮮半島の文化に触れる。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
韓国語・朝鮮語の音声や語彙、表現、文法、ハングルの働きなどについて理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】
日常的な話題について、韓国・朝鮮語で情報や考えなどの概要や要点を理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合う力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】
言語の背景にある韓国・朝鮮の文化に対する理解を深め、聞き手、読み手に配慮しながら、主体的に韓国・朝鮮語を用いてコミュニケーションを図ろうとする姿勢を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各レッスンで学習する文法事項や、日常的な話題や身の回りの場面に関する表現を理解し、円滑に言語活動を行う中で理解したり，技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して、各レッスンで学習する課題を解決するために必要な思考力，判断力，表現力等を身に付けている。	各レッスンで身に付けた学習内容をもとに、自分の考えや気持ちなどを伝え合うために、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期		オリエンテーション 韓国語とその文字 古代の日朝関係 ハングル文字の字母 ハングルの字型 字母表と反切表 50音表	a: 韓国語及びその文字の特性を理解する。単一形及び複合形母音字母、単一形及び複合形子音字母を理解し適切に活用できる。５１個の字母表作りと１４０の基本文字の作成、日本語５０音のハングル書きが出来る b: 状況に応じて初歩の実用的会話を選択することができる。歴史についてのビデオを上映し感想を文章化できる。 c: 歴史についてのビデオを上映し感想をお互いに言い合うことが出来る。	リーディング ライティング スピーキング 考査	リーディング ライティング スピーキング 考査	各発表 授業観察 課題提出
2学期		韓国語の発音のルール 韓国語の基数詞 辞典引き 文節と助詞 文化財・歌の鑑賞 中世の日朝関係	a:濁音化、連音化、激音化、濃音化のルールを理解する。韓日辞典を引き方について理解する。疑問型、肯定否定型を理解する。 b: 音読みと訓読みについて理解、活用できる。文化や歴史についてのビデオを上映し感想を文章化できる。 c: 文化や歴史についてのビデオを上映し感想をお互いに言い合うことが出来る。	リーディング ライティング スピーキング 考査	リーディング ライティング スピーキング 考査	各発表 授業観察 課題提出
3学期		年始の挨拶 韓国の古典文学 日韓のことわざ 日朝の関係	a: 日韓のことわざの違いについて理解を深めることが出来る。時調(短歌)を鑑賞し理解を深めることが出来る。 b:日韓のことわざの違いについて、その違いを比べて話し合うことが出来る。韓国の元旦・歴史についてのビデオを上映し感想を文章化できる。 c: 韓国の元旦・歴史についてのビデオを上映し感想をお互いに言い合うことが出来る。	リーディング ライティング スピーキング 考査	リーディング ライティング スピーキング 考査	各発表 授業観察 課題提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度